

フィリピンからの連帯メッセージ

ロシア十月社会主義革命 100 周年記念 11・4 東京集会へ フィリピン共産党（PKP - 1930）からのメッセージ

親愛なる同志の皆さん

フィリピン共産党（PKP - 1930）は偉大なロシア十月社会主義革命の一〇〇周年記念 11・4 東京集会に参加された皆さまに、心からの連帯のあいさつを送ります。

わたしたちは〈活動家集団 思想運動〉が一貫したプロレタリア国際主義の立場から毎年ロシア十月社会主義革命を記念し祝ってこられたことに心から敬意を表します。その一方で、日本には「共産主義者」を名乗りながら、ロシア十月社会主義革命の勝利の歴史を誇りにも思わず、また認めもしない党が存在していることをわたしたちは残念に思っています。

フィリピン共産党は、ロシア十月社会主義革命は全世界の現代史において最重要で決定的な出来事であると位置づけています。この位置づけは一九九〇年代に東欧とかつてのソ連邦で社会主義が一時的に後退を強いられた後でも変わるものではありません。なぜなら、ロシア十月社会主義革命は、資本主義体制から社会主義体制への全般的移行の幕開けを切り開いたのです。まさしく、人類史が資本主義から社会主義へと移りゆく現代史の新たな扉を開きました。

フィリピン共産党は今年十月七日にロシア十月社会主義革命一〇〇周年記念の大集会を予定しています。この大集会はフィリピン共産党の創立八七周年を記念し祝う集いでもあります。わたしたちの党は一九三〇年八月二十六日に創立されました。この党の創立は、植民地主義に抗し闘った一八九六年フィリピン革命の三四周年にあたります。わが党の創立者たちは、ロシア十月社会主義革命一三周年の日である一九三〇年十一月七日に、マニラ市の労働者階級居住区であるトンド地区で党創立記念集会を催しました。

労働者階級の指導者たちは、ロシア十月社会主義革命とソ連邦に築きあげられた社会主義システムに鼓舞され、わたしたちの党の礎を築き、そして前へと歩み始めました。社会主義は、人びとの完全雇用、高等教育を含めた無料の教育、無料の医療と社会保障、ゆとりをもった食べ物・住居・交通手段、そしてほとんど無料と言ってよい水道・電気・通信手段などのユーティリティを、あらゆる人びとに提供し保証しました。社会主義は、すべての人びとに文化的成長や健康増進の機会を保証し、労働現場のみならず家庭においても真の男女平等を実現しました。

ロシア十月社会主義革命は、労働者階級が最も革命的な階級として、ブルジョワジーから権力を奪取し、そしてその権力により人びとのための社会的中央生産計画システムを実現できることを具体的に証明しました。

資本主義の体制的危機が続いています。資本主義は、環境を損ない、悪徳と麻薬を蔓延させ、国際的な金融詐欺を日常的な出来事とし、武力衝突と戦争を助長しています。この資本主義体制の危機の継続は、資本主義制度が打倒され社会主義体制が構築される必要性を明示しています。社会的富はいま、独占企業主たちや大土地所有者たちの手のなかに集中しています。この社会的富は、労働者階級が構築する国家の所有へと引き渡され、中央生産計画システムによって社会のために活用される必要があります。

ロシア十月社会主義革命の最重要な教訓は、革命家たちが休むことなく資本主義体制の打倒と社会主義体制構築へ向けてあらゆる準備と活動を行ない続けることです。この課題はわたしたちの国においてわが党の戦略的な任務です。そして、〈活動家集団 思想運動〉がわたしたちと同じくこの最重要の課題を日本において担われていることをわたしたちは

うれしく思っています。

偉大なるロシア十月社会主義革命永遠なれ！
プロレタリア国際主義永遠なれ！
共産主義者として連帯のあいさつを送ります。

フィリピン共産党（PKP - 1930）書記長 アントニオ・E・パリス
二〇一七年十月三十日

【訳＝沖江和博】

（「ロシア十月社会主義革命100周年記念11・4東京集会」資料より）